



特集

P2~7

まるーむ

5月21日(火) いよいよOPEN!!

はじ

まる

5.21

令和元年度甲賀市予算 P8-11
ドラマのある甲賀市「スカーレット」が始動 P12
オール甲賀で暮らしをサポート P16-19

CHALLENGE!
本の中のどこかに
忍者のぼくが
かくれているよ。
探してみてね♪



甲賀市をもっと
好きになるアプリ



無料アプリ
「マチイロ」で
スマホから甲賀市の
情報をチェック!



ダウンロードは
こちらから

甲賀市の
お役立ち情報
が満載!

まるーむ
5月21日(火)

いよいよ
OPEN!!



まるーむは、「ひと」と「ひと」や「地域」と「ひと」を結び、新しい何かが生まれる場をめざしています。

多くの方が利用しやすいように年末年始以外の休館日を設けず、市民活動を支援するための備品類やロッカー、メールボックスの設置、自由にご利用いただける交流スペースやテラスなどもあり、飲食も可能な従来の公共施設にはない新しい施設となっています。子どもから大人まで、誰もが交流でき、気軽に利用できるみんなの場所として、多くのご利用をお待ちしています。

『まるーむ』の愛称はどこから来た!?

甲賀市まちづくり活動センター
maROOM
まるーむ

一般公募により募集し、26件の応募の中から選定されました。

ご覧のとおりロゴには「○」印がありますが…。

人が集まる、輪が広まる、絆が深まる、心が暖まる、そんな空間であってほしいという願い、また「開花する」「栄える」という意味の(bloom)と、この施設からたくさんのまるが開花し、発展してほしいという願いが込められています。

愛称を発案された帽子山猛さんにインタビュー！

ぼう し やまたけし



▲まる一むの愛称を考案した帽子山さん

Q 自分が応募した愛称が決定された時のお気持ちは？

A 応募後、『まる一む』は採用されないだろうと思っていましたので、当初は実感がありませんでした。周りの人から声をかけていただいて、採用された実感がわきました。

Q どのような思いでこの愛称を発案されましたか？

A シャボン玉や風船のように人やアイデアが、空に飛んでいくイメージを「始まる、集まる、広まる」といった言葉にかけて、様々な『まる』がたくさん飛んでほしいというイメージで発案しました。

Q 今後『まる一む』に期待することは？

A 甲賀市の様々な人が点ではなく線でつながり、やがて円になるきっかけの場所であってほしいと願っています。

..... まる一むの中を少し見てみよう!



▲飲食可能な1階交流スペース



▲交流スペースに併設されたキッズスペース
(隣はベビーケアルーム)



▲同じく交流スペースにある情報コーナー



▲簡単な調理ができる1階キッチンスペース



▲約200人が利用できる2階多目的室



▲2階テラスから(右奥は市役所庁舎)

..... 施設概要

所在地

〒528-0005 甲賀市水口町水口6009番地1

主な部屋

1階

- ・交流スペース
(キッズスペース、ベビーケアルーム、情報コーナー)
- ・キッチンスペース (調理台2台各10人前後)
- ・練習室 (約77㎡) ・和室1 (約30㎡)
- ・和室2 (約25㎡) ・会議室1、2 (約30㎡)

※和室・会議室は一室での利用可。

2階

- ・多目的室1 (約100㎡) ・多目的室2 (約140㎡)
※1室で利用する場合(机150人、椅子のみ200人)
- ・活動室 (約110㎡) ・テラス

その他

- ・無料Wi-Fi (公衆無線LAN) ・芝生広場
- ・駐車場 (81台うち障がい者専用2台) など

問合せ ☎70-2595 ☎70-6046

注) この番号は、オープン後の5月21日(火)以降利用できます。

建物内の概要はこちらの二次元コード
からもご覧いただけます。



「まるーむ」に登録された団体を いくつか紹介します。

リリー・ダンスクラブ



▲毎日元気に!メンバーの皆さん

発足は2011年、現在は50代から80代までの幅広い年齢層の10人のメンバーで活動されています。社交ダンスの講師からの指導を受け、個人レッスン、団体レッスンと汗を流されています。発表の場は、地域での文化祭やダンスパーティーなど、メンバーの中には、個人的に福祉施設において車椅子レクダンスにも参加されているということです。

Q クラブを今後どのようにしていきたいですか？

A 自身の趣味や健康保持のため音楽に合わせて気軽にダンスを踊る、そんな集まりが続けていければ良いですね。

Q 『まるーむ』に期待することは？

A 誰もが自由に行き来ができ、気軽に立ち寄れて、見るだけでなく体験ができるような機会が作ればと思います。また、2、3ヶ月に一度の施設の無料開放や発表会の場、活動している市民有志での夏の盆踊り大会などの交流イベントができれば良いのではないかと思います。様々な活動をされているサークル、団体の方々との異業種での交流が進み、まるーむにつながるというイメージが実現すれば良いですね。



▲お話を聞いた藤枝さん

H30・H31 Babyの会

発足は2019年、メンバーはおおよそ60人で、毎月1回、ここもーりに集まっています。子育て真最中のお母さん達が子どもの遊び場所として、また、子育てに関する日頃の悩みなどを持ち寄り、息抜きになればとの思いで、活動されています。会の活動以外でもメンバーどうしでランチに行ったりしているということです。

Q 会を今後どのようにしていきたいですか？

A 甲賀市に転入してきた方や子育てに関して一人で悩んでおられる方もいると思います。私たちが先例となつて、活動に参加してみたいと思う人や、新たに活動を始めたいといった声が上がると良いですね。

Q 『まるーむ』に期待することは？

A 子ども達が成長し、学校に行つた際にも、この会での繋がりを大切にしていきたいですね。



▲子育て真最中のメンバーの皆さん

A これまでは離乳食など施設によつては持ち込んだりできないことがありましたが『まるーむ』は飲食が可能ということはとてもうれしいです。ぜひずっと続けてほしいと思います。

子育てに一人で悩まず、気軽に立ち寄ってもらえるような紹介を継続して行つてほしいです。また、市民の方が立ち寄つた際に、例えば、親子ヨガ教室や、リトミックなど、体験することができれば良いと思います。様々な団体やサークルの方との交流に期待しています。

演劇集団 deer deep

オープニング
イベントで
発表します!

日程 5月19日(日)

時間 13:00~

発足は2012年。「deer deep」の由来は、鹿深(かふか)を「鹿=deer」「深=deep」と英語読みにしたとのこと。10代から60代まで幅広い年齢層の方が集まっています。たくさんの方に演劇に触れてもらいたいという思いで、甲賀市から「演劇」を発信されています。

台本は基本メンバーがオリジナルで作成し、役者だけではなく、裏方である道具や衣装だけの役割のメンバーもいて、自分ができる部分で活躍し演劇として創り上げていきます。

昨年には碧水ホールにおいて、地域でも課題となっている高齢化問題をテーマとした舞台公演を行いました。

私たちの演劇を見た人や子どもたちが将来やってみたいという



▲お話を伺ったメンバーの皆さん



▲演劇の練習風景

でもらえることができれば良いなと思います。

Q 『まるーむ』に期待することは?

A 多目的室やホール等を活用し、演劇祭などのイベントができればと思います。また利用者が集まってマルシェなどを定期的に行えば、もっと登録団体以外の方も利用され、盛り上がると思います。

日本よし笛の会 甲賀支部

オープニング
イベントで
発表します!

日程 5月19日(日)

時間 15:00~



▲練習に熱が入るメンバー



▲実際に使用されているよし笛と楽譜



▲お話を伺ったメンバーの皆さん

発足は2015年。現在のメンバーは24人で、デイサービスセンターでの慰問演奏や、地域イベントでの演奏会などの活動をされています。

取材日には、5月19日に予定されているまるーむのオープニングイベントでの発表に向け、「琵琶湖就航の歌」や「ふるさと」など練習に熱が入っていました。

よし笛は人間と同じようにその1本1本が違い、また音色だけでなく、メンバーとの音を合わせる難しさや、演奏に入る前の笛を構えるポジションがあるとのこと、皆さんメモを取りながら練習されておられる姿が印象的でした。

Q 会を今後どのようにしていきたいですか?

A 琵琶湖にはよし笛があるということを広め、私たちの演奏を見て聴いて、子どもから大人までよし笛という素晴らしい音色を知ってもらい、2020年の東京オリンピックも控えている中で夢は世界にも発信することです。

Q 『まるーむ』に期待することは?

A 様々な団体やサークルが利用されると思うので、私たちのよし笛をはじめ、琴などの定期的な演奏会などができれば良いですね。

利用したい!と
思ったときの

Q & A

誰でも
利用できます!!

Q 事前に申請しなくても利用できるの?

A 1階の交流スペースや2階のテラスは、どなたでも無料で利用できますし、予約も必要ありません。また、市外の方でも気軽にご利用ください。

Q 芝生広場は自由に入って良いの?

A 芝生広場は、施設を利用される皆様が自由にくつろいでいただけるスペースです。施設と一体的に行うイベント等を計画される場合には、ご相談ください。

Q 開館時間を教えてください

A 休館日は年末年始(12月29日～1月3日)です。開館時間は9時～22時

Q 館内での飲食はできるの?

A どの部屋でも可能ですが、ごみや食べ残しは利用者が責任をもってお持ち帰りください。

こんな使い方ができるんだ!

ネット環境も整備されているみたいだし、調べ物や資格取得の勉強を新しくできた「まる一む」でやってみたいな。



夏休みの宿題をいつもと違う場所でやってみようかな。



ベビーケアルームもあるから安心して入れそう。



いろいろなサークルのメンバーが集まる「まる一む」で交流できれば活動がさらに広がる気がするわ。



お弁当を持ち寄って女子会ランチなんてどうかしら。



市民一人ひとりがまちづくりの主役 ～みんなの力でより良い「まる一む」へ～

これから発信される市民活動が元気な甲賀市の原動力となり、新たな交流を生み出していく。ぜひたくさんの方に利用いただき「もっとこうしたい」「施設をもっと便利にしたい」といった声を届けてください。

利用される皆さんの手でより使いやすい『まる一む』へ、『オール甲賀』で元気なまちにしていきたいと思います！

問合せ 政策推進課 ☎69-2113 📠63-4554

※オープン(5月21日)以降はこちら…

問合せ まちづくり活動センター(まる一む) ☎70-2595 📠70-6046

オープニング イベント!!

ご来場者には
記念品をプレゼント

とき **5月19日(日) 10:00~16:00** ※雨天決行

さまざまなグループがオープニングイベントを盛り上げます!

●ステージ発表●

- 10:00 オープニング
水口高校、水口東中学・高校、
甲南高校吹奏楽部合同演奏
- 10:30 日本舞踏藤柳流寿々克会
- 11:00 忍者地蔵(寸劇:防災啓発)
- 11:30 サザナミ記念アンサンブル(弦楽合奏)
- 12:00 けん玉発表(パフォーマンス)
- 12:30 カパフラオ・カヴェヒオナラニ(ハワイアンダンス)
- 13:00 演劇集団deer deep
- 13:30 yokko
- 14:00 日本舞踏グループ滋賀庸寿会
伝統文化日本舞踊子ども教室
- 14:30 北村バレエスタジオ(クラシックバレエ)
- 15:00 日本よし笛の会甲賀支部
- 15:30 水口今村組(ダンス)
- 16:00 フィナーレ(サンバ)

この他にも…
**約30の
出店ブースあり!!**
食ブース(11:00開始)
物販ブース
体験ブース
市民活動紹介ブース

※時間、出演順、内容等は変更する場合があります。

多くの皆さんの参加をお待ちしています!
集まったみんなが元気になる盛大なオープニングイベントにしましょう!!

令和
元年度

甲賀市予算

令和元年度の市の予算が決まりました。
第2次総合計画の実現に向けた取り組みを「深化」させるための予算についてお知らせします。

オール甲賀で
未来につなぐ！
深化予算

甲賀市長 岩永裕貴



令和元年度の一般会計当初予算案は、これまで2年間進めてきた取り組みをさらに深める意味で、「オール甲賀で未来につなぐー深化予算」としました。

本市には、新名神高速道路をはじめとする優位な交通インフラもあり、また豊富な歴史資産や、お茶、薬、信楽焼などの特産品世界から注目されるコンテンツである忍者など、まちの活性化に向けて勝負できる多くの資源があります。まちの魅力を高め、若い世代の方を選んでいただけるような地域づくりを進めていくために、こつした資源を活かしつつ、また女性や外国人材の活躍、多文化共生にも積極的に取り組み、国の地方創生推進交付金等を有効活用しながら、地域の勢いを伸ばす各種施策の実施に果敢にチャレンジしてまいります。また、市民の皆さんの安全安心を確保するため、防災、減災対策につきましても、ハードソフトの両面からしっかりと取り組んでまいります。

会計 ●

歳入

▶合併特例事業債の活用により市の負担3分の1の有利な財源を確保

歳入予算のうち、市税は142億7千万円で歳入全体の33%を占めています。

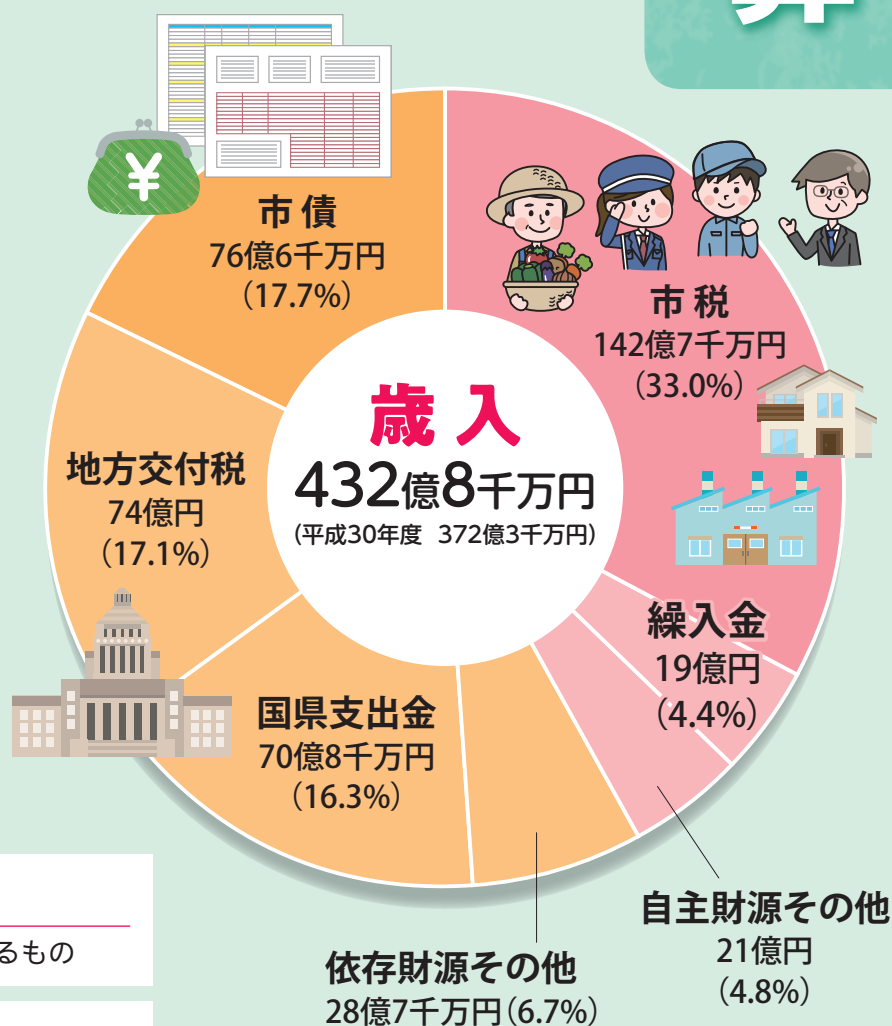
2番目に大きな割合となった市債は、合併特例事業債を活用した事業の増加により、平成30年度当初予算と比較して、47億8千万円の増となりました。

自主財源

市が自主的に収入することができるもの

依存財源

国や県の意思決定に基づき収入されるもの
市債も依存財源に該当



※内訳について単位未満を四捨五入しているため、合計が合わないことがあります。

特別会計・企業会計

特定の事業を行うための4つの「特別会計」と下水道や病院などの収益事業を行う5つの「企業会計」に分類し、経理しています。

		予算額		
		令和元年度	平成30年度	前年度比較
特別会計	国民健康保険	86億4,200万円	86億9,000万円	△4,800万円
	後期高齢者医療	20億600万円	20億円	+600万円
	介護保険	76億7,100万円	74億8,300万円	+1億8,800万円
	土地取得事業※	—	233万円	皆減
	野洲川基幹水利施設管理事業	3,898万円	3,042万円	+856万円
小 計		183億5,798万円	182億575万円	+1億5,223万円
企業会計	病院事業	収益的支出 8億571万円	7億5,331万円	+5,240万円
		資本的支出 6,597万円	1億302万円	△3,705万円
	水道事業	収益的支出 26億9,130万円	27億3,766万円	△4,636万円
		資本的支出 16億5,394万円	13億7,519万円	+2億7,875万円
	診療所事業	収益的支出 2億2,490万円	2億1,600万円	+890万円
		資本的支出 560万円	950万円	△390万円
	介護老人保健施設事業	収益的支出 3億1,790万円	3億2,250万円	△460万円
		資本的支出 1,280万円	1,258万円	+22万円
	下水道事業	収益的支出 37億7,319万円	38億6,273万円	△8,954万円
		資本的支出 29億7,911万円	29億7,664万円	+247万円
小 計		125億3,042万円	123億6,913万円	+1億6,129万円
合 計		308億8,840万円	305億7,488万円	+3億1,352万円

※土地取得事業特別会計は平成30年度に廃止されました。

一般

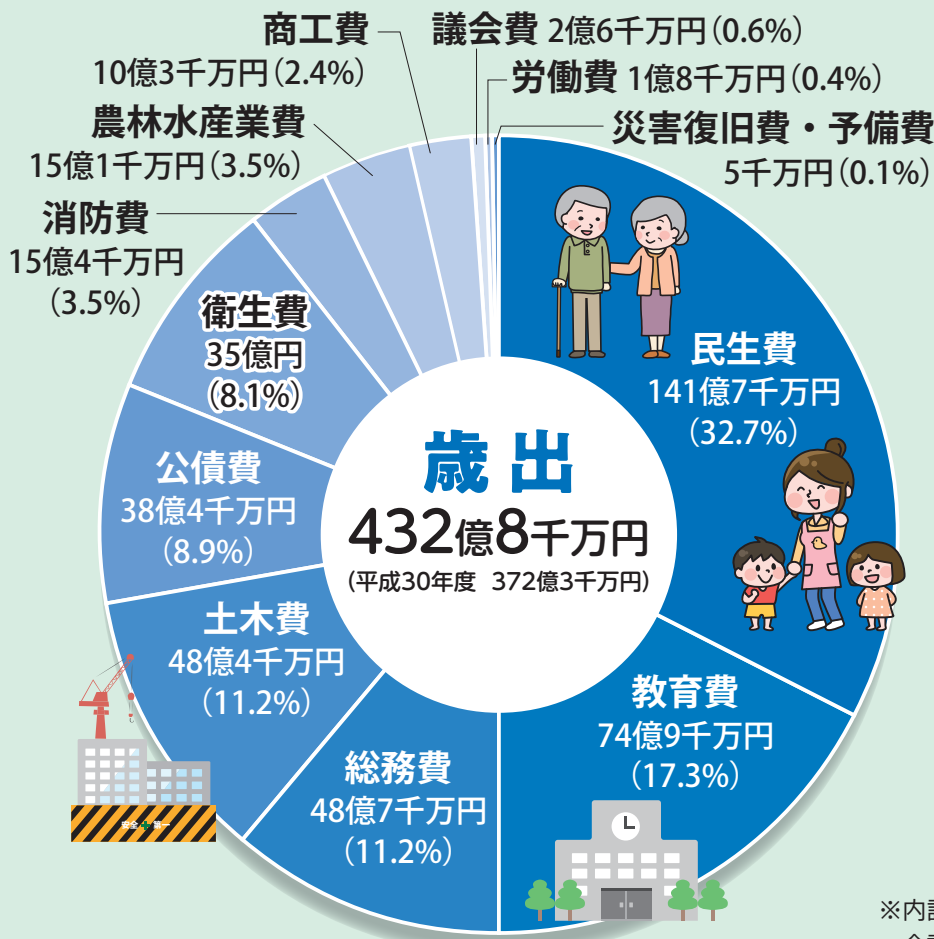
歳 出

▶教育費は県内トップクラスの予算を計上

昨年に引き続き民生費の割合が最も多く、過去最大の予算となっています。

また、教育費は教育施設の整備関連予算の充実により、市民1人あたり約8.2万円となり、県内各市の平均約4.9万円(平成24年度～28年度決算)を大きく上回りました。

※内訳について単位未満を四捨五入しているため、合計が合わないことがあります。



一般会計 (市の基本となる会計)

一般会計予算総額は、432億8千万円で、平成30年度当初予算から60億5千万円増加し、過去最大規模となりました。合併から15年を迎え、老朽化が懸念される施設の整備を合併特例事業債を活用し進める予算を計上したためです。

※合併特例事業債とは…合併市町村への財政支援措置で、公共施設建設などの事業費の95%まで借りることができる起債(借金)。利息を含めた返済額の7割が国からの地方交付税でカバーされる大変有利な制度。

オール甲賀で未来につなぐ! チャレンジプロジェクト

子どもたちが、いきいきと健やかに、安心して夢を追いつづけることができる「子育て・教育No.1」のまちとなります。

子育て・教育

域内における消費の拡大と、域外から稼ぐ仕組みをつくり、地域内で「お金」がまわることで、地域経済全体へ波及効果を生み出し、「活気あふれる」まちとなります。

地域経済

年齢や場所を問わず、誰もが住み慣れた地域で「その人」らしく、いきいきと暮らすことができる「健康長寿」のまちとなります。

福祉・介護

高齢者から若者、子どもまで、健康でいきいきと活躍できる地域をつくるため、3つのテーマに取り組みます。

子育て・教育

新

…新規事業

拡

…拡充事業

①生きる力・キャリア教育プロジェクト

小中学校施設整備事業 【1億2,665万円】

水口小学校および希望ヶ丘小学校で大規模改造工事を実施します。
また、夏までに全ての学校で空調工事が完了します。

拡 東部学校給食センターアレルギー対策事業 【5,485万円】

給食センターにアレルギー対応調理室を設置します。
これにより市内全域のアレルギー対策が進みます。

②子育て世代応援プロジェクト

新 プレイパーク整備推進モデル事業 【150万円】

子どもを中心としたコミュニケーションを図るため、区・自治会が管理する児童遊園等の遊具設置に補助を行います。

拡 特定不妊治療・一般不妊治療・不育症治療費助成事業 【555万円】

これまでの助成事業に加え、一般不妊治療に対する助成を始めます。

③保育の「質」向上プロジェクト

新 私立認定こども園整備事業 【2,000万円】

子どもたちにより良い保育・教育環境を提供するため、伴谷や水口学区での私立認定こども園施設整備等を進めます。

拡 病児・病後児保育事業 【1,007万円】

市内の医療機関において、未就学児を対象とする病児保育を進めます。



地域経済

④シティセールス推進プロジェクト

新 ロケーション推進事業 【661万円】

NHK連続テレビ小説「スカーレット」の放送にあわせた、ロケーション調整やイベント企画、情報発信を行います。

全国植樹祭事業 【935万円】

2021年春の全国植樹祭の主会場周辺の間伐整備を実施するとともに、開催地としての情報を発信します。

⑤新産業特区プロジェクト

拡 茶生産振興対策事業

水田園芸作物振興対策事業 【5,270万円】

茶の値段向上のための肥料や機械設備の支援、また、水田での野菜・果樹などの栽培を促進するための初期投資費用を支援します。

拡 陶業振興事業 【1億2,150万円】

まちなか芸術祭の開催に向けたPR事業を展開するとともに、陶芸の森周辺の土地を取得します。

⑥女性、若者の活躍・定住プロジェクト

創業支援事業 【60万円】

新たに設置される（仮称）ビジネスサポートセンターと連携し、市内で起業、創業、新事業に挑戦する事業者に対する支援を行います。

⑦甲賀流観光振興プロジェクト

忍者を核とした観光拠点整備事業 【1億2,360万円】

忍者をコンセプトとする観光拠点施設の整備工事を行います。

歴史文化都市構築補助事業 【2,507万円】

旅行商品の開発など民間活力を活かした観光振興を進めます。

⑧空きキャパシティ活用プロジェクト

子育て応援・定住促進リフォーム事業

【5,000万円】

子育て世帯、高齢者、空き家活用などのリフォームを支援します。



福祉・介護

⑨中山間地域再生プロジェクト

拡 コミュニティバス・タクシー運行事業 【2億6,775万円】

甲賀病院への運行便の充実を図るとともに、新たに土山地域でもコミュニティタクシーを導入します。

⑩地域・世代まろごと包括ケアプロジェクト

新 まちづくり活動センター運営事業 【625万円】

「まちづくり活動センター（まろむ）」で、市民活動の相談や団体間の交流をコーディネートします。

拡 健康寿命を延ばそう事業 【444万円】

高齢者の食育教室の開催や健康診査受診率の向上などの取り組みを新たに進めます。

拡 コミュニティバス無料乗車券交付事業 【2,732万円】

高齢者、障がい者（3級以上）の方に無料乗車券を交付します。これまで80歳以上であった制度を75歳以上に拡大します。（10月開始予定）



※各事業の項目は、一部を抜粋しています。

問合せ

予算に関すること 財政課 財政係
チャレンジプロジェクトに関すること

☎69-2124

Fax 63-4561

政策推進課 オール甲賀推進室

☎69-2106

Fax 63-4554